

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 1 月 31 日作成)

小委員会名	熱環境シミュレーション小委員会		主 査 名：酒井 孝司 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (熱環境運営委員会)		委員長名：岩田 利枝 主 査 名：尾崎 明仁
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱環境シミュレーションのための先進アルゴリズムの検討・整理 ・ 熱環境シミュレーションのための解析コードの検討・整理 ・ 熱環境シミュレーションに関わるアルゴリズムおよびデータの体系化 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 酒井孝司(明治大学), 尾崎明仁(京都府立大学), 赤司泰義(東京大学), 石野久彌(首都大学東京), 宇田川光弘(工学院大学), 内海康雄(宮城工業高専), 永村一雄(大阪市立大学), 隈裕子(湘南工科大学), 武田仁(東京理科大学), 永田明寛(首都大学東京), 林徹夫(九州大学), 藤井晴行(東京工業大学), 松本真一(秋田県立大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	教育研究用熱環境シミュレーションソフトウェアの研究・開発 WG 目的：学生やエンジニアを対象とした熱環境シミュレーションプログラムの整備		
2017 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s13/index.html	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 無し
講習会	1. 無し
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 無し
大会研究集会	1. 無し
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	1. 無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	NZ の環境解析教育, 都市の冷暖房負荷の経年変化, 自動開閉窓の最適制御方法 および省エネ・快適性について, 事例を収集し, アルゴリズムやデータの体系化 に関する情報交換が実施され, 当初の活動計画を概ね満たす成果が得られた。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし